



令和4年度
水上村立水上中学校
学校だより

ここふる co-co-ful

ここがふるさと

令和5年3月10日
第13号

文責 校長 松原 康近

水上中学校の最後の卒業式

がんばってくれてありがとう!
元気で!いつまでも応援しています。

去る3月5日に、水上中学校としての最後の卒業式を終えました。

本年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の規制を緩和し、ご来賓も十数名、教育委員の皆様にもご臨席いただきました。また、在校生、卒業生の合唱も取り入れました。



水上中最後の卒業生の西 俊太君

おかげをもちまして、厳かな雰囲気の中、感動的な卒業式を挙行することができました。

式辞の中で、3年生に以下の2つのことを伝えました。

- ①行事や部活動、学習と、何事も全力で取り組んでくれてありがとう。1、2年生を引っ張ってくれてありがとう。
- ②「常に何かに挑戦していれば輝きは失われない。挑戦してその結果が成功だとか、失敗だとかではない。挑戦したときがもう成功といえるのではないだろうか。」と言ったプロサッカー選手の三浦知良さんのように、夢や目標に向けて挑戦し続けてほしい。

3年生は、何事にも中心となって水上中学校の76年の締めくくりに相応しい1年を築き上げてくれました。

義務教育を終え、いよいよ自分の夢や目標の実現に向けて、歩き出します。

これからの人生でも、水上村や家族、友人を大切にしてほしいと思います。そして、ご家族、地域の皆様とともに、卒業生の前途洋々たる未来を祈念しながら、応援し続けたいと思います。

学校運営協議会の皆様

1年間大変お世話になりました。



2月27日に今年度最後の学校運営協議会を開催いたしました。授業を参観いただいたり、給食を食べながら生徒会三役との交流をしていただいたりしました。

その後、県学力・学習状況調査の結果を説明した後、「成果を伸ばし、課題を克服するために、学校、家庭、地域でできること」についてご協議もいただきました。

「文化祭など子どもたちの頑張りを見ることができ、学校との関わりを持たせてもらって良かった。これを、他の住民の皆さんにも味わってほしい。」というご意見もあり、大変ありがたかったです。

他にも、たくさんのご示唆をいただきました。今後の学校教育に生かしていきたいと思えます。

2月も様々なことができました。

そして、たくさんの方々に支えていただいています。

2月も様々な行事や授業がありました。すべてを掲載することはできませんが、いくつかご紹介します。



就労支援員の豊永様の講話



廣末保健師さんの性教育授業



県内の体育の先生方が参観された研究授業



3学年そろった最後の生徒会レクリエーション